



# 池上英樹・廣瀬史佳

With

## 山梨交響楽団チエンバーオーケストラ

### ヴァイオリン協奏曲第2番 / バッハ リベルタンゴ / アヴェマリア / 火祭りの踊り 他

令和3年10月23日(土)

開場 13:30 開演 14:00

笛吹市スコレーセンター「集会室」

全席自由

一般 1,000円  
(当日1,500円)  
高校生以下 500円  
(当日1,000円)

入場券発売所

- 笛吹市スコレーセンター ☎055-263-7959
- YCC 県民文化ホール ☎055-228-9131



HPアドレス

主催:公益財団法人ふえふき文化・スポーツ振興財団  
共催:笛吹市  
助成:一般財団法人地域創造  
問合せ先:笛吹市スコレーセンター ☎ 055-263-7959

入場の際はマスクを必ず着用ください。37.5℃以上の発熱のある方は入場できません。新型コロナウイルスの感染状況の影響などにより、公演を中止する場合があります。実施の有無の最新情報はHPをご覧ください。

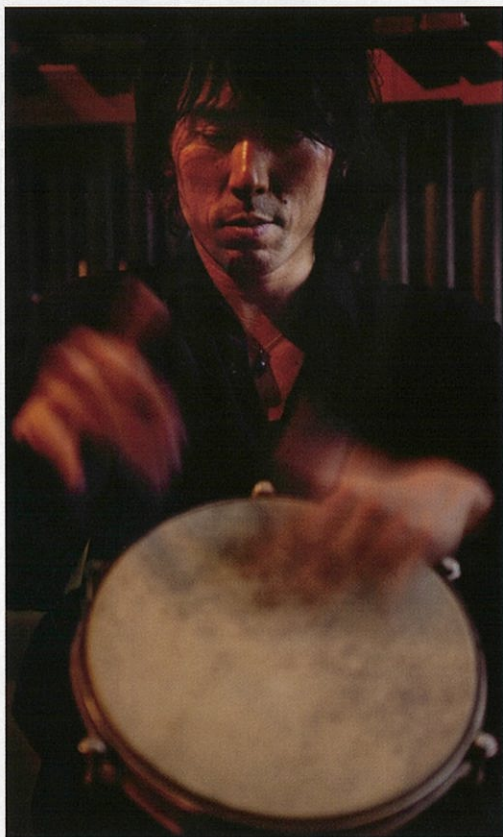


## ～ PROFILE ～

### 池上英樹 (打楽器・マリンバ・パフォーマンス)

8歳からジャズドラム、ロックドラムを始め、様々なジャンルのバンドで演奏。その後クラシック音楽と出会い、その世界に衝撃を受けてパーカッション、マリンバを始める。大阪教育大学を経て、ロームミュージックファンデーション、野村国際財団より奨学金を受け、パリ国立音楽院(CNR)、パリ国立高等音楽院(CNSM)へ留学。第46回ミュンヘン国際音楽コンクール打楽器部門で最高位入賞。その後カールスルーエ音楽大学(KE)で学ぶ。第16回日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位入賞。2004年度青山音楽賞、2005年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞などを受賞。1997年より、パリ日本年記念公演、ベルリン室内楽フェスティバル、ミュンヘンJazz&Moreフェスティバル、ケルンフィルハーモニーでの公演など世界各地のフェスティバル、現代音楽祭に招かれる。ヨーロッパ各地での演奏活動の後、活動を一時休止し、打楽器音楽を一から学び直す。著名なオペラ歌手、ピアニスト、ヴァイオリニストなどに教えを受け、ベルカント唱法を基盤にしたテクニックを打楽器に応用し、実践し始める。2004年リサイタル<Performance!!>で日本デビュー。世界各国の音楽祭の他、富士山河口湖音楽祭、ラフォルジュルネジャポン、東京春音楽祭、仙台クラシックフェスティバル、サントリーサマーフェスティバル、軽井沢音楽祭、ロームミュージックフェスティバル等に出演。コンチェルトでは東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢などと共演している。山梨滞在期間に町の人々の交流を目的として始めた、自宅を開放したコンサート(西湖芸術の家コンサート)やワークショップを企画実施、バスツアーも組まれるほどの好評を博す。またその活動がドキュメンタリー番組や24時間テレビなどで放送。テレビ朝日<題名のない音楽会>で「パーカッショニスト・池上英樹登場!」「反田恭平の音楽会でのデュオ」「音楽家の筋肉を知る音楽会」が放送される他メディアへの出演も多い。その他、打楽器奏者として、サントリー音楽財団25周年記念公演でクセナキス<オレスティア>の打楽器ソロを務める。その他、即興演奏、ダンスとのコラボレーション、音楽するカラダと題したワークショップなど、常に新しい打楽器の可能性を模索、追求している。マリンバでは、古今の名曲からジャズ、現代音楽に至るまで縦横無尽なレパートリーを持ち、2013年に東京春音楽祭にて全曲バッハプログラムで公演を行う。フラメンコの影響から、ロマ音楽に魅せられ、

近年多くの楽曲を作曲、編曲、演奏している。2014年より打楽器を中心にダンスパフォーマンス、歌などを融合させた自作自演の一人舞台<MOSAIC-モザイク>を発表し始め、2018年坐高円寺にて全曲自作自演のモザイクを成功させる。またNHK大河<おんな城主 直虎:菅野よう子作曲>の打楽器を担当、2019年国民祭典にも出演、その他湯山玲子主宰の爆クラアースダイバー出演など、クラシックの枠を超えての活動が広がっている。唯一無二の世界観を追求する打楽器界の鬼才。



### 廣瀬史佳 (ピアノ)

甲府市出身。山梨大学教育学部附属小・中学校、甲斐清和高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。卒業後も、国内外のマスタークラスを受講し研鑽を積む。これまでに、今津初美、深澤亮子、西川秀人、拝田正機、辻井雅子、広瀬康の各氏に師事。山梨県芸術祭賞、山梨県芸術祭実賞受賞。日本ピアノ教育連盟オーディション、KOBE国際学生音楽コンクール、大阪国際音楽コンクール等入賞。ソレイユ新人オーディション第2位、優秀賞受賞。リスト国際コンクール主催・オランダ大使公邸での演奏会、朝日カルチャーセンターレクチャーコンサート、学校や病院等を訪問するアウトリーチ活動などを行う。現在、子育て中、演奏活動と後進の指導にもあたる。山梨大学非常勤講師。日本音楽舞踊会議青年会員。

### 山梨交響楽団チェンバーオーケストラ

1997年(平成9年)にアンサンブルの充実を図るため山梨交響楽団弦楽器有志により発足。以後、山梨県議会議場コンサートをはじめ、山梨県立美術館ニューイヤーコンサートや県内各地の学校での芸術鑑賞会等に出演している。2011年から笛吹市スコレーセンターで行われているニューイヤーコンサートにも出演している。

～音楽の贈り物～ 公益財団法人ふえふき文化・スポーツ振興財団では、子どもからご高齢の方まで多くの市民の皆様様々な優れた音楽に親しんでもらいたいという思いのもと、日本トップクラスのアーティストを笛吹市に招き、小中学校や福祉施設等への出前公演と、ホールでのコンサートを行う通称“おんかつ事業”に、平成19年度より取り組んでおります。令和元年度からは、一般財団法人地域創造から助成をいただき、この事業を更に継続発展させています。今回は、マリンバ奏者の池上英樹さんと、ピアニストの廣瀬史佳さんを笛吹市に招き、10月21日(木)、22日(金)の2日間、市内小学校、福祉施設等での出前公演を行い、23日(土)に、笛吹市スコレーセンターにおいて一般市民を対象にしたコンサートを開催いたします。コンサート後半には、山梨交響楽団チェンバーオーケストラが登場し、バッハのヴァイオリン協奏曲を共演いたします。どうぞお楽しみに!!